

上場会社名 オムロン株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6645 URL <https://www.omron.com/jp/ja/>  
 代表者 役職名 代表取締役社長 CEO  
 氏名 山田 義 仁  
 問合せ先責任者 役職名 執行役員 グローバル理財本部長 TEL (075)344-7070  
 氏名 田 茂 井 豊 晴  
 四半期報告書提出予定日 2022年11月11日 配当支払開始予定日 2022年12月2日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : ・無  
 四半期決算説明会開催の有無 : ・無 (投資家向けウェブおよび電話説明会 10月26日開催)

(百万円未満四捨五入)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	404,418	9.5	41,613	△9.0	38,919	△15.8	27,875	△14.3
2022年3月期第2四半期	369,351	22.6	45,727	85.0	46,217	75.7	32,531	69.5

(注) 四半期包括利益 2023年3月期第2四半期 67,880百万円 (62.8%) 2022年3月期第2四半期 41,691百万円 (89.7%)

	1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	139.81	—
2022年3月期第2四半期	161.22	—

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	969,489	721,059	718,639	74.1
2022年3月期	930,629	667,971	665,227	71.5

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	46.00	—	46.00	92.00
2023年3月期	—	49.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	49.00	98.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: ・無

未定としていました2023年3月期の第2四半期末配当金を49円に決定しました。なお、期末配当と合わせた年間配当予想は変更していません。詳細は、添付資料7ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 剰余金の配当(中間配当)の決定および期末配当予想の修正」をご覧ください。

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当社株主に帰属する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	880,000	15.3	95,000	6.4	90,000	3.8	64,500	5.0	323.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: ・無

詳細は、添付資料5～6ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有・無  
 新規 一社（社名） 除外 一社（社名）
- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：有・無
- (3) 会計方針の変更
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有・無
- ② ①以外の会計方針の変更：有・無

(4) 発行済株式数

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期2Q	206,244,872株	2022年3月期	206,244,872株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	7,290,957株	2022年3月期	7,053,647株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期2Q	199,374,241株	2022年3月期2Q	201,780,168株

(注)2023年3月期第2四半期連結会計期間末において、役員報酬BIP信託及び株式付与ESOP信託として保有する当社株式600,208株は、期末自己株式数に含めて記載しています。また、期中平均株式数には、1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益の算出において控除する自己株式として含めています。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 業績予想などは、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまなリスクや不確定な要素などの要因により、異なる可能性があります。  
 業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料5～6ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（2）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- 当社は、米国会計基準に基づき連結損益計算書の表示形式としてシングルステップ方式（段階利益を表示しない方式）を採用していますが、他社との比較可能性を高めるため、当決算短信の「営業利益」は、「売上総利益」から「販売費及び一般管理費」、「試験研究開発費」を控除したものを表示しています。
- 当社は、2022年10月26日（水）に投資家向けウェブおよび電話説明会を開催する予定です。

事業の種類別セグメントの名称を次のとおり略して記載しています。

IAB： インダストリアルオートメーションビジネス（制御機器事業）

HCB： ヘルスケアビジネス（ヘルスケア事業）

SSB： ソーシャルシステムズ・ソリューション&サービス・ビジネス（社会システム事業）

DMB： デバイス&モジュールソリューションズビジネス（電子部品事業）

※2022年4月からの長期ビジョンの開始に伴い、2023年3月期よりEMC:エレクトロニック&メカニカルコンポーネンツビジネス（電子部品事業）の名称をDMB:デバイス&モジュールソリューションズビジネス（電子部品事業）へ変更しています。なお、決算短信においては新しいセグメント名称に統一して記載しています。